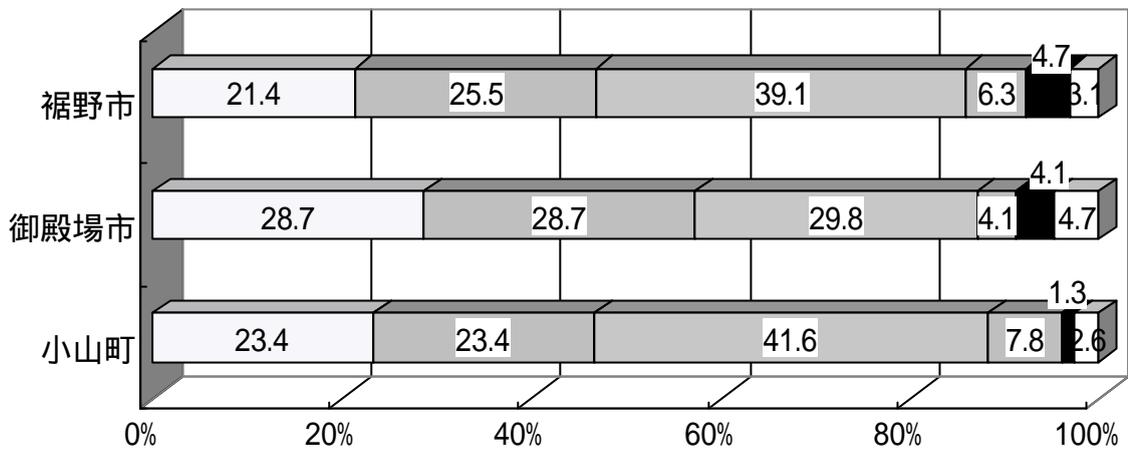


問3 問2で「市町村合併を進めるべきである」とお答えいただいた方に伺います。

問3 - 1 市町村合併をする時期はどのタイミングが良いと考えますか。
次の中から1つお選びください。



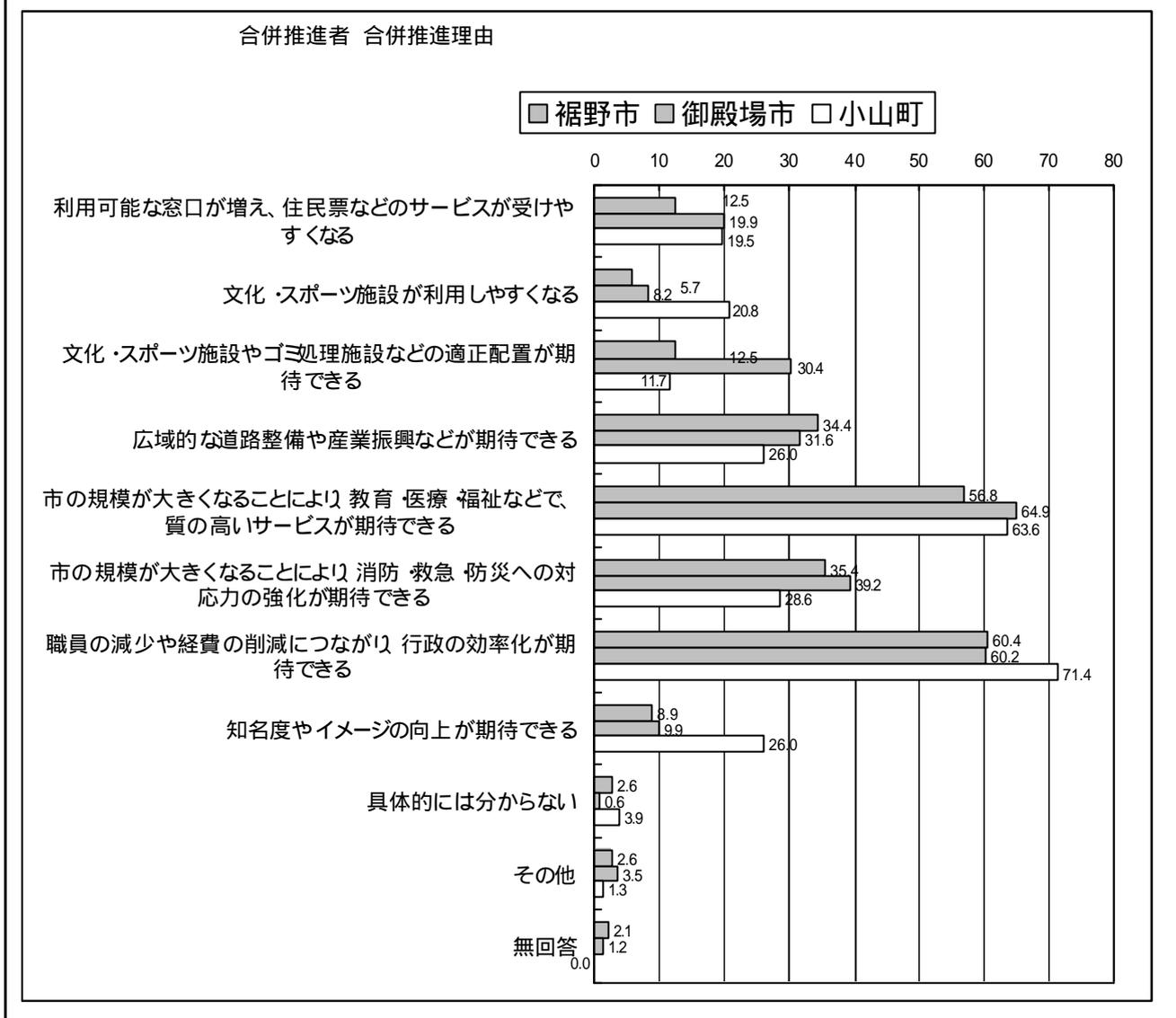
- 国・県の動向に関係なくすぐにでも市町村合併を進めるべきである
- 国の道州制移行の進展や県の動向等に合わせて、市町村合併を進めるべきである
- 近隣の市町の動向に合わせて、市町村合併を進めるべきである
- 市町村合併をせざるを得なくなった時に進めるべきである
- 具体的には分からない
- 無回答

「近隣市町の動向に合わせて」が裾野市 39.1%、御殿場市 29.8%、小山町 41.6%と最も多く、次いで僅差で「国の道州制移行、県の動向に合わせて」と「すぐにでも」が続いている。

ポイント

市町村合併のタイミングは、「すぐにでも」「国の道州制移行、県の動向に合わせて」「近隣市町の動向に合わせて」が高い割合を示している。住民の意見は分散しており、各市町による差はあまり見えないが、御殿場市と比べ、裾野市・小山町は、「近隣市町の動向に合わせて」が比較的高い数値を示している。

問3 - 2 市町村合併を進める理由はどのようにお考えですか。
次の中から3つ以内でお選びください。

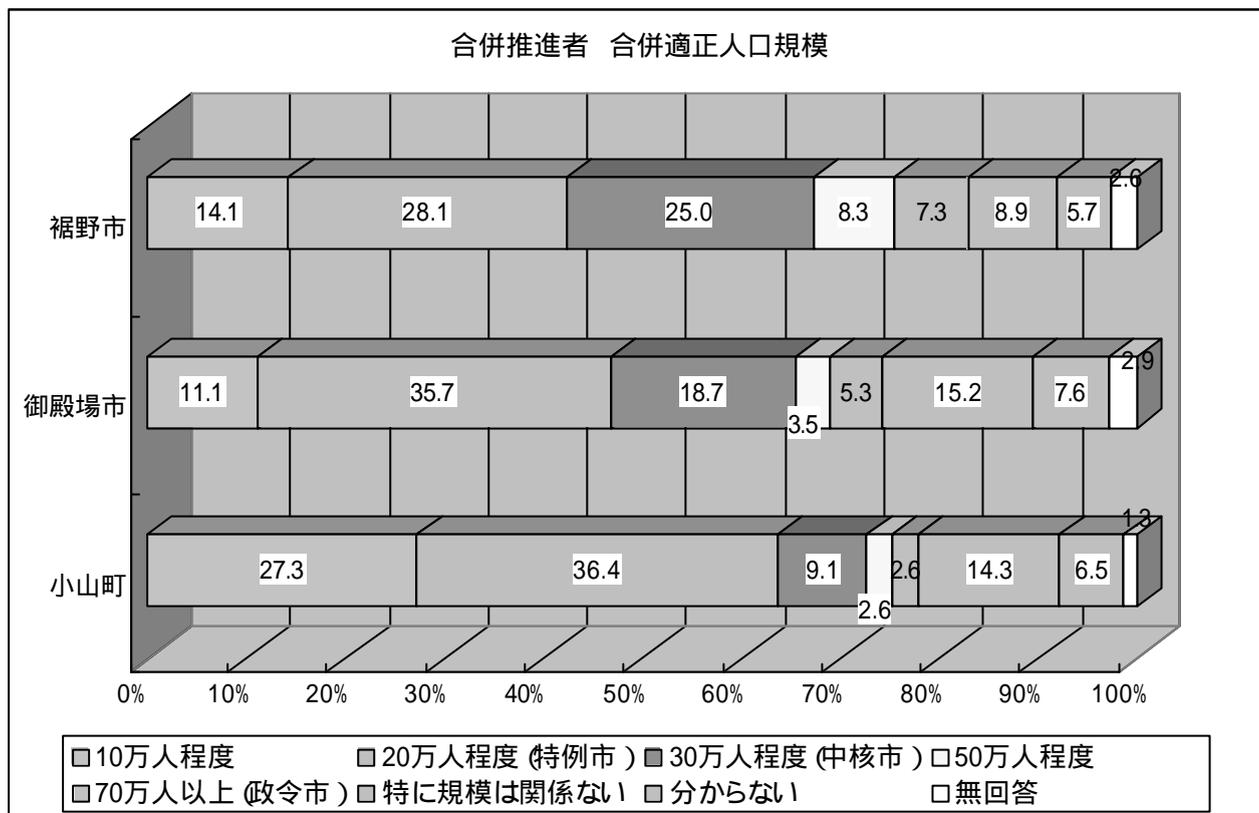


市の規模が大きくなることにより、「教育・医療・福祉などで、質の高いサービスが期待できる」、「職員の減少や経費の削減につながり、行政の効率化が期待できる」が6割以上の高い数値を示している。

ポイント

市町村合併により「教育・医療福祉サービスの充実」、「行政のスリム化・効率化」が期待されている。
他市町と比べ、小山町においては「知名度アップ・文化スポーツ施設の利用の向上」、御殿場市においては「施設の適正配置」に対する期待が大きい。

問3 - 3 合併を進めるべきと答えた方に質問 市町村合併をする場合の人口の適正規模はどれくらいが良いとお考えですか。次の中から1つお選びください。

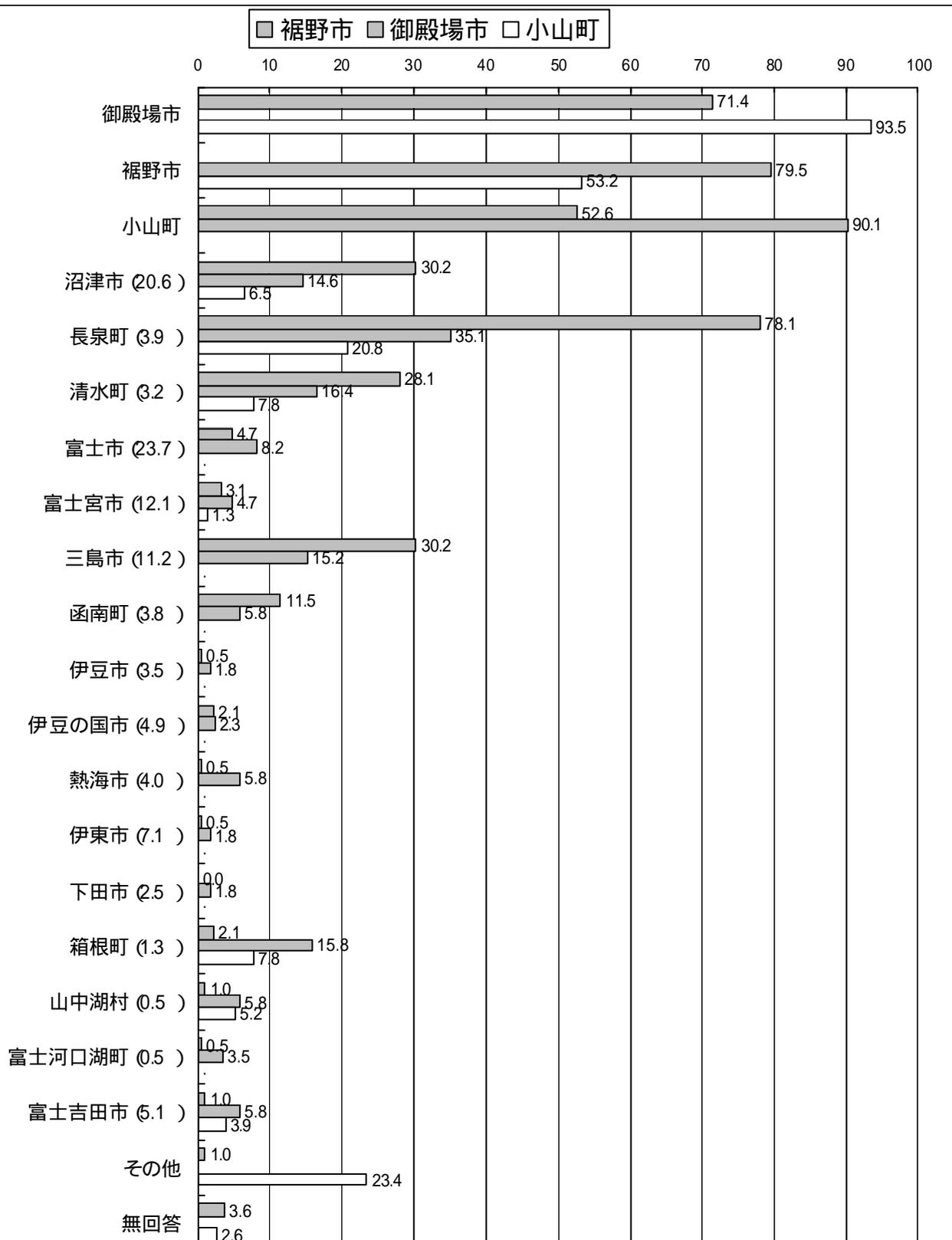


各市町とも「20万人程度」が約3割と最も高い数値を示している。「10万人～30万人程度」の合計は裾野市67.2%、御殿場市65.5%、小山町72.8%と約7割の住民がこの規模での合併を望んでいる。裾野市では、他市町と比較し、50万人以上の大規模合併を望む人が15.6%と多い数値を示している。

ポイント

「10万人～30万人程度」の人口規模の合併を望む住民が約7割を占める。中でも「20万人程度」の特例市を望む住民が多い。大規模合併を望む住民は、1割程度であるが、裾野市では、他市町と比較し高い数値を示している。

問3 - 4 市町村合併を進める場合、どの市町との合併が適当であるとお考えですか。
 適当と思う市町を次の中からいくつでも選択してください。



50%を超える支持を受けた市町村は、御殿場市においては「小山町」・「裾野市」、裾野市においては「御殿場市」・「小山町」・「長泉町」、小山町においては「御殿場市」・「裾野市」と隣接している市町に支

持が集中している。

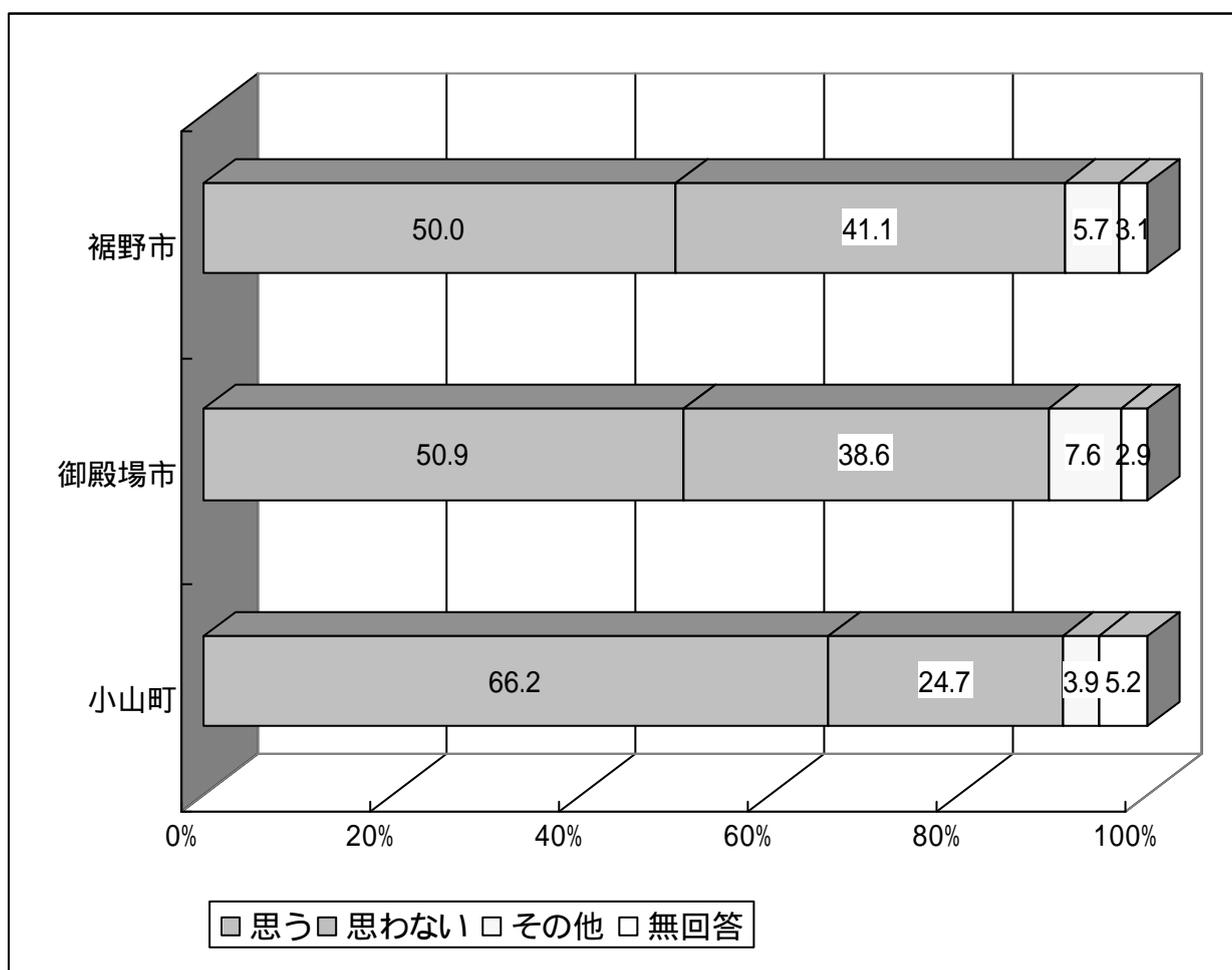
裾野市では「沼津市」・「三島市」・「清水町」なども3割程度の支持を得ている。

御殿場市の「箱根町 15.8%」、小山町の「その他（山北町他）23.4%」も特徴的である。

ポイント

合併に適するのは、それぞれの隣接市町に圧倒的な支持。

問3 - 5 各市町の行政サービスや負担には差があります。市町村合併によって、行政サービスの内容が低下したり、みなさんの負担が増加したりする事業があっても、合併を進めるべきであると思いますか。次の中から1つお選びください。



各市町とも「そう思う」が過半数を占めており、「そう思わない」を上回っている。市町村合併を進めるべきと回答している住民の2人に1人は、住民にとってはデメリット要素が発生したとしても今後の市にとって合併が必要と考えていることがわかる。特に小山町においてその傾向が強い。

ポイント

市町村合併により、行政サービスの内容が低下したり、負担が増加したりしても合併を進めるべきと考えている住民が、過半数を超えている。